長崎医療センター
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS

# 専齋 SENSAI

2023 JUNE VOL.414

発行所
独立行政法人国立病院機構
長崎医療センター
〒856-8562
長崎県大村市久原2丁目1001-1
TEL 0957-52-3121
FAX 0957-54-0292



外科病棟屋上に集った外科医たちです。

部長紹介
外科部長(兼 乳腺内分泌外科部長)
南 恵樹

人生100年時代の予防医療
第1回　わたしには関係ない？

TOPICS
・新任医師紹介
・外科ハンズオンセミナー 春の部

夏の医学生見学会のお知らせと令和6年度初期研修医採用試験のご案内

ガーデニングだより Vol.6

院内さるく Vol.6 感染制御部室

今月の一皿

院長コラム　Vol.2

看護部だより Vol.51

外来診療担当医一覧

**長與 專齋**(1838年～1902年)

大村藩御殿医の家系に生まれる。緒方洪庵の適塾に学び、福澤諭吉の後を襲い塾頭となる。初代衛生局長として我が国の近代医療制度の確立に尽力した。衛生という言葉をはじめて採用したのも專齋である。專齋の生家は「宜雨宜晴亭」と呼ばれ、長崎医療センター敷地内に移築されている。

外科部長
(兼乳腺内分泌外科部長) 南　恵樹



## 初心忘れず

2023年4月より長崎医療センター外科に赴任いたしました南 恵樹（みなみ しげき）と申します。長崎大学医学部卒業後、長崎大学病院第2外科（現 移植・消化器外科）に入局し、外科医として研鑽を積みました。乳腺外科、甲状腺外科を専門とするようになり、長崎大学病院で4年間、長崎みなとメディカルセンターで9年間診療し、当院でも乳腺・内分泌外科を担当いたします。

新型コロナでの診療・検診受診控えの影響なのかは不明ですが、近年は進行した乳癌での受診者が多いと感じます。県央地区のみならず、長崎県全体を通して検診受診、早期受診促進を啓蒙する活動も行っていきたいと思います。

乳癌、甲状腺癌は、診断、手術、薬物療法、再発治療、終末期医療という一連の診療の中で、患者と長くかかわっていける科であり、一人一人の人生に深くかかわる医師として、目の前の患者に真摯に向き合っていける医療を展開したいと考えております。初期治療から転移再発診療、終末期医療に関しても、医療スタッフによるチーム医療を行い、さらに地域医療機関との連携を活用し、患者とその家族に優しい診療を心がけてまいります。何卒よろしくお願い致します。

最後に趣味（特技）について。日本折り紙学会に所属しており、学会誌、折り紙の本を見ながら折っております（写真）。少ないですが、オリジナル作品もあります。



初めての大村公園
菖蒲きれいです。



今年の干支：卯



ボールはオリジナルです



ライオン

季節の折り紙



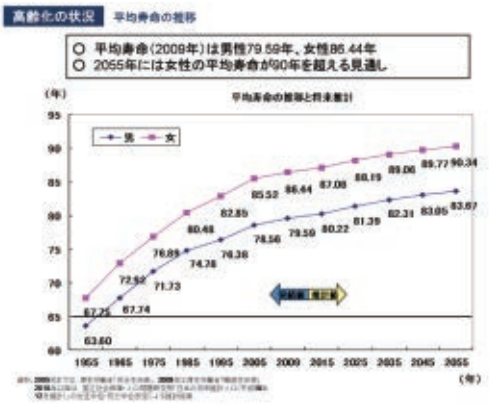






# 人生100年時代の 予防医療

～あなたらしく生き抜くために～




今もなお、日本の平均寿命は伸び続けていて、1年で0.5歳は平均寿命が伸びています。2007年生まれの子供たちの半数は、100歳を超える時代をむかえると言われています。あと22年もすれば、右を向いても左を向いても100歳という時代です。医療の形も大きく変わっていきます。

ただ、その恩恵を受けるまで、皆さんの肉体や精神は健康的でいられるでしょうか。

人生100年時代では、生産性資産・活力資産・変形資産など、お金に換算できない資産が重要と言われています。その中でも健康の価値（活力資産）は、長寿化時代において、重要性は増す一方です。

活力資産を大切にしてもらいたい。その思いから長崎医療センター総合診療科スタッフより、肉体的に精神的に健康を維持するためのはじめの一歩である、予防医療について連載にて紹介していきたいと思います。



**総合診療科スタッフで連載していきます!!**

## 第1回　わたしには関係ない?



いつから予防医療の恩恵が得られるのか、そもそも必要なの?今受けているもので全てでは?色々な意見があると思います。

例えば、40歳女性、既婚、喫煙者、性交渉歴あり、BMI（体格指数）26、月経困難症と、職場ストレスの悩み相談にて外来通院中。挙児希望があり不妊治療中の方がいたとします。

一見、予防医療の適応がないように思われるような人ですが。表1の赤線のように年齢を縦に見ていくと、いくつものカウンセリングやスクリーニング、予防接種、予防投与項目が当てはまることに気が付きます。（予防接種は今回は次回以降に述べます）あくまでもUSPSTF米国予防医学専門委員会の推奨であり日本に直接適応することが正しい訳ではありませんが有用な資料として日々の診療に役立てていることも事実です。

予防医療は、国や、地域の行政資源により、スクリーニング範囲などは定められています。

一個人では予防医学の情報を網羅することは極めて困難です。気になる点については、かかりつけで相談することでメリットが生まれると思います。

表1




参考文献 Hospitalist2015年2号,U.S.Preventive Services TASK FORCE HomePage

TOPICS

## 新任医師紹介



小児科医師
石橋（いしばし）　信弘（のぶひろ）

6月より小児科に赴任しました石橋信弘と申します。長崎医療センターには2年ぶりに戻ってきました。至らない点があるかと思いますが、県央地区の小児医療に貢献できるよう精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。



小児科専攻医
白石（しらいし）　亮（りょう）

長崎大学病院から参りました。どうぞよろしくお願い致します。

TOPICS

## 外科ハンズオンセミナー 春の部

外科医師　福井 彩恵子

恒例となりました、外科主催・初期研修医/看護師対象の医療手技トレーニングを行いました。今回も総勢約40名と大盛況なセミナーになりました。縫合、結紮、デバイス体験、腹腔鏡手術など、盛りだくさんの内容に、皆さんの活き活きした表情がとても印象的でした。外科一同、益々盛り上げていきたいと思います！（2023年6月8日 開催）



## 夏の医学生見学会のお知らせと令和6年度初期研修医採用試験のご案内

### 夏の医学生見学会のお知らせ

夏の医学生見学会を下記の通り実施いたします。たくさんのご応募お待ちしております。

【実施期間】
**2023年7月4日（火）～ 8月24日（木）**
平日　火曜日～金曜日のみ
ただし、8月は採用試験日（毎金曜日）を除きます。

【対　　象】
医学部　5年生・6年生

【見学内容】
希望診療科見学

6月19日（月）より
HPにて受付開始!!




### 令和6年度初期研修医採用試験の受験者を下記日程で募集しております。

令和6年度初期研修医採用試験の受験者を下記日程で募集しております。今年度もWEB面接で実施いたします。多数のご応募お待ちしております。

【応募期間】
**7月3日（月）** から受付開始

| 【選 考 日】 | 【締切日（必着）】 |
|---|---|
| 第1回：8月　4日（金） | 7月24日（月） |
| 第2回：8月10日（木） | 7月31日（月） |
| 第3回：8月18日（金） | 8月　7日（月） |
| 第4回：8月25日（金） | 8月14日（月） |

採用方法：公募により選考をおこなう（マッチングに参加する）
（1）小 論 文：課題について800字程度
課題については願書締切後に郵送で
案内予定、　指定日までに返送すること。
（2）面接審査（WEB面接）：個人面接で、ひとり20分程度
（3）適正検査：願書締切日以降に郵送予定。
小論文と併せ返送すること。

※詳しくは当院HPをご覧ください。
https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/

# ガーデニング便り

Vol.6



今回紹介するのは、ヤマボウシです。ハナミズキと似ていますが、白い花弁のような「総苞（そうほう）」がシュッと尖っているのがヤマボウシです。通り雨後の白と緑のコントラストが映えます。実は私がヤマボウシで最も好きなのは、白い「総苞」ではなく、厚くてビニール質でわずかに波打っている葉っぱです。秋には紅葉も楽しめます。

副院長　黒木 保

# 院内さるく

## Vol.7 感染制御部室



感染制御部室は、令和元年に発足し、副院長の傘下に置かれ、感染症内科医師と専従看護師で構成されています。血液培養陽性患者に関する診療支援、感染症や感染対策の相談に対応しています。また、多職種で構成される感染対策チームメンバーとして、毎週ミーティングで耐性菌や抗菌薬、サーベイランス（監視）報告、さらに「院内さるく（ラウンド）」等、さまざまなことを検討しています。

# 今月の行事食

## あじさい御前



一押しはデザートの“紫陽花ゼリー”
ゼリーをクラッシュして
紫陽花の花びらを
見立てました！

栄養管理室
津田 美怜

～お品書き～

| | |
|---|---|
| 先付け | 生麸のみそ和え |
| 椀　物 | コーン真丈の清汁 |
| 温　物 | 蔓紫のソテー |
| 揚げ物 | こだわり食材の天ぷら盛り合わせ |
| 御食事 | 旬の新生姜の炊き込みご飯 |
| 甘　味 | 紫陽花ゼリー |

# 院長コラム

国立病院機構長崎医療センター
院長　八橋 弘

## Vol.2
## 「舞いあがれ」と「ドクターヘリ」




昨年の秋から今年の春にかけて放映されたNHK連続テレビ小説「舞いあがれ」は、ひとりの女性の生き方を子供の時から追いかけた物語です。長崎と大阪を舞台にしていることもあり、普段ドラマを見ない私も、どのような展開になるのか毎回楽しみに見ていました。

昨年の11月初旬、主人公「舞」の友人に、看護師を目指している「久留美」という女性がいるなあと思っていたところ、NHKからドクターヘリとフライトナースに関する取材協力と資料提供の依頼の連絡が入りました。協力しますよとお伝えすると、数か月先に放映されるドラマの台本の一部を見せていただきました。放映までは秘密にという条件付きです。そこに書かれてあったセリフは、以下のとおりでした。

久留美、パンフレットの表紙を見せる。そこには、長崎の病院名が書かれていた。

舞　「長崎……！？」

久留美「離島が多いから、ドクターヘリの導入が早いねん。その道で有名な先生もおるし、育成制度も充実してる。そういうところで勉強できたらええなって」

舞　「私は、久留美がやりたいことやったらええなあと思った」

久留美「ありがとう、そうやなあ。舞ならそう言ってくれると思った」

今年の3月7日（火）の朝、その場面が放映されました。大きく映し出された病院パンフレットに書かれてある病院名は架空の名称でしたが、病院の全景写真は当院のものでした。救命センターの文字を読み取ることが出来、フライトナースは当院職員の姿でした。セリフは台本どおりでした。NHKから放映後は病院ホームページ（HP）やSNSで紹介しても良いと許可をいただき、朝ドラで当院をモデルとした場面が放映されたことを病院フェイスブック（FB）で紹介しました。放映日前後の病院HPのアクセス件数が30倍に増えたことを情報センターから後日、教えてもらいました。

当院のドクターヘリの導入は2006年12月で、米倉先生が院長をされていた時に全国に先駆けておこなわれました。その当時の救命センター医師は、高山、中道、藤原の3名だけだったと聞いています。今ではその仲間は十数名までに増え、ドクターヘリは毎日、当院ヘリ基地から舞い上がり、救急の現場に駆けつけて救命活動をおこなっています。この16年間のドクターヘリの出動件数は11645件になりました。

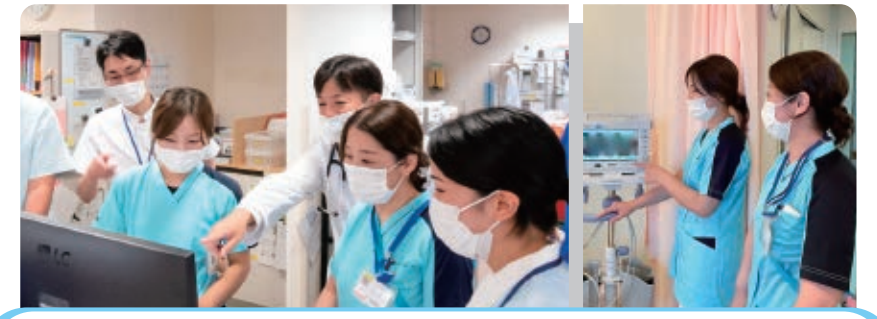
医療ドラマで病院の建物をロケ地として使用することは珍しくないと思います。しかし、ドラマのセリフの中で「離島を多く抱える長崎地域でのドクターヘリ基地病院の立ち位置」や「病院での教育」「フライトナース」などにふれていただくとは夢にも思いませんでした。放映の日、当院が長崎県の救急医療を長く支えてきたこと、ドクターヘリが多くの命を救ってきたことを認めていただいたような気がしました。

最後に、「この脚本を書き始めたのは、新型コロナウイルスの感染者数が激増し暗いトンネルで出口が見えない頃だったこと、明日のこともわからない世界では、みんな自分のことに必死で弱さを抱える人を振り返る余裕もなくなると思いを巡らせたこと、だからこそ自分を犠牲にして他人を幸せにするのではなく、自分のやりたいことを頑張ることで周囲の人まで幸せにしていくヒロインを描きたかった」という脚本家の桑原亮子氏の言葉をみつけました。コロナ対応で必死であった当院と当院職員、しかし、このドラマを見て元気になったのは当院職員だけではないと思いました。

# 看護部だより Vol.51

## 腎疾患センター　５A病棟

５A病棟は泌尿器科、腎臓内科、皮膚科、内分泌・代謝内科を有する混合病棟です。患者さんの多岐にわたる疾患に対応すべく、“特定行為研修修了看護師”をはじめ様々な資格を有した看護師が活躍しています。



特定行為研修修了看護師を中心に多職種カンファレンスを行っています。



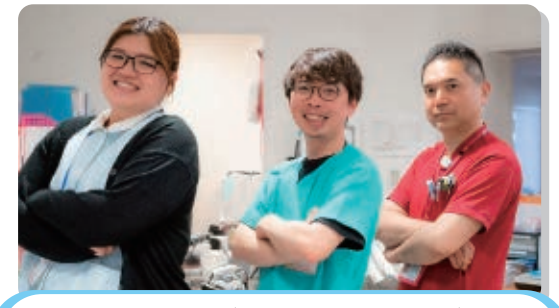
レシピエント移植コーディネーター
腎移植患者さんを術前からサポートしています。




糖尿病認定看護師
糖尿病に関する治療をサポートします



患者さんが安心して治療に臨めるよう
日々研鑽し頑張っています！



排尿ケアチーム（排尿指導研修修了者）
様々な排尿トラブルをケアしています。

# 外来診療担当医一覧表

受付時間　8時30分～11時30分（ただし急患はその限りではありません。）

（★は新患対応）令和5年7月1日現在

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 総合診療科 | | 当番制 | 当番制 | 当番制 | 当番制 | 当番制 |
| 肝臓内科 | | ★長岡　進矢<br>★末廣　智之<br>★松本　耕輔<br>★山﨑　一美 | ★佐伯　哲<br>★末廣　智之<br>★釘山　有希 | 八橋　弘<br>★小森　敦正<br>★山﨑　一美 | ★長岡　進矢<br>★本吉　康英<br>★小森　敦正 | ★本吉　康英<br>★釘山　有希 |
| 消化管内科 | 午前 | ★西山　仁 | ★後藤　高介<br>★三根　祥一郎 | ★西山　仁 | | ★中島　悠史郎<br>（炎症性腸疾患　専門外来）<br>★今村　祥子 |
| 内分泌・代謝内科 | | ★安井　順一<br>★柿田　実紀<br>明島　淳也 | ★明島　淳也<br>安井　順一<br>柿田　実紀 | ★安井　順一<br>明島　淳也 | ★明島　淳也<br>安井　順一 | |
| 腎臓内科 | | ★岡　哲<br>山下　由恵 | | ★荒木　慎平<br>岡　哲 | 山下　由恵 | ★山下　由恵<br>荒木　慎平 |
| 循環器内科 | 午前 | ★於久　幸治 | ★福田　侑甫 | 森　彩 | ★松尾　崇史<br>★石松　卓（不整脈） | ★深江　貴芸 |
| | 午後 | ★鶴川　晃二郎 | ★石松　卓（不整脈）<br>★福田　侑甫 | 於久　幸治 | 石松　卓（不整脈） | |
| 呼吸器内科 | | ★原　敦子<br>池田　喬哉 | ★峯　慧輔 | 近藤　晃<br>★池田　喬哉 | ★瀬戸口　大地 | ★近藤　晃<br>原　敦子 |
| 血液内科 | | 小林　裕児<br>★榊　智佳 | ★今泉　芳孝 | 吉田　真一郎 | 今泉　芳孝<br>★小林　裕児 | 午前　吉田　真一郎<br>午後　★西村　紗央里 |
| 脳神経内科（神経内科） | | 午前　★徳田　昌紘<br>午後　忽那　史也 | ★岩永　洋 | 徳田　昌紘 | | ★岩永　洋 |
| 膠原病・リウマチ内科 | | ★岡田　覚丈 | | ★岩永　希 | ★岩永　希 | 午後　★岡田　覚丈 |
| 小児科 | 午前 | ★末永　英世（新生児・乳児）<br>★本田　涼子（神経）<br>★山田　洸夢（第2・3・4）（心臓・一般）<br>★西口　奈菜子（神経・一般）<br>桑原　義典（第1）（心臓） | ★安　忠輝（神経）<br>★石橋　洋子（一般・心臓）<br>★濱口　陽（新生児・乳児）<br>★石川　太郎（一般）<br>田中　茂樹（神経）<br>本村　秀樹（心臓） | ★青木　幹弘（新生児・乳児）<br>★本田　涼子（神経）<br>★和泉　啓（内分泌）<br>★山田　洸夢（心臓・一般） | ★西口　亮（第1・3・5）（新生児・乳児）<br>★石橋　信弘（心臓・一般）<br>★石川　太郎（一般）<br>★池田　憲呼（神経・一般） | ★青木　幹弘（新生児・乳児）<br>★山口　倫人（一般）<br>本村　秀樹（心臓）<br>安　忠輝（神経）<br>★白石　亮（新生児・乳児） |
| | 午後 | ★小児外科（第3週）<br>本村　秀樹（心臓）<br>発達外来 | ★本村　秀樹（心臓）<br>安　忠輝（神経） | 一ヶ月健診<br>★大学医・当番医（内分泌） | 発達外来 | シナジス外来 |
| 精神科 | | ★倉田　青弥<br>蓬莱　彰士 | ★倉田　青弥<br>蓬莱　彰士<br>志方　有莉 | ★蓬莱　彰士 | ★蓬莱　彰士<br>志方　有莉<br>倉田　青弥 | ★志方　有莉<br>倉田　青弥 |
| 皮膚科 | ①外来紹介・新患 | 石川　博士 | 里見　直義 | 石川　博士 | 里見　直義 | 深水　文惠 |
| | ②旧患 | 里見　直義 | 石川　博士 | 深水　文惠 | 石川　博士 | 里見　直義 |
| | ③入院中の紹介 | 深水　文惠 | 深水　文惠 | 里見　直義 | 深水　文惠 | 石川　博士 |
| 外科 | | ★黒木　保（胆・膵）<br>釘山　統太<br>（胆・膵・一般外科） | ★米田　晃<br>（食道・胃・一般外科）<br>★福井　彩恵子（一般外科）<br>★南　恵樹（乳腺・内分泌外科）<br>★杉山　望（乳腺・内分泌外科） | ★北里　周（肝・一般外科） | ★米田　晃<br>（食道・胃・一般外科）<br>★南　恵樹（乳腺・内分泌外科）<br>★杉山　望（乳腺・内分泌外科） | ★竹下　浩明<br>（大腸・肛門・一般外科）<br>藤岡　ひかる<br>（肝・胆・膵・消化器） |
| 呼吸器外科 | | | | ★田川　努 | | |
| 緩和ケア科 | | | 濵脇　正好 | 濵脇　正好 | 濵脇　正好 | |
| 心臓血管外科 | | | | ★有吉　毅子男<br>★嶋田　隆志 | | ★有吉　毅子男<br>★嶋田　隆志<br>濵脇　正好（再来のみ） |
| 脳神経外科 | | ★小野　智憲<br>★原口　渉 | ★案田　岳夫 | ★定方　英作 | 午前　原口　渉<br>午後　内田　大貴 | ★小野　智憲<br>★吉田　道春 |
| 整形外科 | | ★宮本　俊之<br>山口　圭太 | 花谷　拓哉（★第1・3・5）（再 第2・4）<br>大場　陽介（★第2・4）（再 第1・3・5） | ★大場　陽介<br>熊谷　謙治 | ★花谷　拓哉<br>向井　順哉 | ★森　圭介<br>向井　順哉（第1・3・5）<br>山口　圭太（第2・4） |
| リハビリテーション科 | | 森　圭介 | 大場　陽介 | 向井　順哉 | 花谷　拓哉 | 宮本　俊之 |
| 形成外科 | | ★藤岡　正樹<br>★古賀　一史 | ★出光　茉莉江 | ★福井　季代子 | ★藤岡　正樹<br>★出光または古賀 | ★福井　季代子<br>★出光または古賀 |
| 産婦人科 | | ★古賀　恵<br>★福田　雅史 | ★安日　一郎<br>★山下　洋 | ★菅　幸恵<br>★杉見　創<br>産褥1ヶ月検診（午後） | ★五十川　智司<br>★山口　純子 | ★安日　一郎<br>★福田　雅史 |
| 泌尿器科 | | ★大仁田　亨<br>錦戸　雅春 | 松屋　福蔵 | ★錦戸　雅春 | ★岩田　隆寿 | ★大仁田　亨<br>★柿田　聖大 |
| 移植後フォローアップ外来 | | 錦戸　雅春 | 松屋　福蔵 | 錦戸　雅春 | 岩田　隆寿 | 大仁田　亨 |
| 耳鼻咽喉科 | | ★田中　藤信<br>★吉田　晴郎<br>★二宮　直樹<br>★沖田　奈菜 | ★森　彩加 | ★田中　藤信<br>★吉田　晴郎<br>★二宮　直樹 | ★吉田　晴郎<br>★沖田　奈菜 | ★田中　藤信<br>★森　彩加 |
| 眼科 | | ★前川　有紀<br>★佐藤　健人<br>★時村　源一郎<br>★髙尾　美貴<br>★斉藤　淳哉 | ★前川　有紀<br>★佐藤　健人<br>★時村　源一郎<br>★髙尾　美貴<br>★斉藤　淳哉<br>諸岡　美智子（9：00-14：00） | 午後　中尾　志郎 | ★前川　有紀<br>★佐藤　健人<br>★時村　源一郎<br>★髙尾　美貴<br>★斉藤　淳哉<br>諸岡　美智子（9：00-14：00） | ★前川　有紀<br>★佐藤　健人<br>★時村　源一郎<br>★髙尾　美貴<br>★斉藤　淳哉 |
| 放射線科（治療） | | | ★中村　太祐<br>武田　達哉 | | | ★中村　太祐<br>武田　達哉 |

※紹介状なしで受診を希望される患者さんにつきましては、診察料とは別に、選定療養費として7,700円をご負担いただきます。
ただし、紹介状がある場合は選定療養費（7,700円）の負担はありません。「かかりつけ医」等からの紹介状をお持ちいただきますようお願いいたします。

## 理　念

高い水準の知識と技術を培い
さわやかな笑顔と真心で
患者さん一人一人の人格を尊重し
高度医療の提供をめざす

## 長崎医療センターの使命

長崎医療センターは以下の活動を誠実に行い、地域拠点病院として住民の皆さんと医療機関からの信頼を得ることを使命としています。

- 安全で質の高い医療を提供する
- 救急医療の最後の砦となる
- 地域の医療機関、行政と密接に連携する
- すべての医療人と学生に魅力的な教育研修を提供する
- 臨床研究を推進し、国際医療協力に貢献する

長崎医療センター NEWS
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS
https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/
VOL.414